

## 【活用にあたって】

学校安全の3領域として、「生活安全」「交通安全」「災害安全」の三つが挙げられます。各学校では、学級活動の時間に指導が行われています。関係団体や外部講師等の協力を得て、防犯教室、交通安全教室、避難訓練などの学校行事と関連付けた指導も行われています。

近年、地震、台風、集中豪雨など様々な自然災害の発生に伴い、子どもたちを取り巻く安全に関する環境は変化しています。交通安全には道路の歩行や自転車の乗り方など様々な交通場面における危険と安全が含まれますが、災害安全との関わりにも配慮する必要があります。この記事のように、まず身近な通学路に潜む様々な危険を予測し、安全を保つために必要な事柄への理解を深める活動が大切になってきます。

### 解答例

問1：災害・交通事故

問2：地図・線路・注意点・通学路

発展：ふだんは危険箇所を意識して登下校することはないと思います。どんな危険があるのか、登下校時に友達と話してみることが大切です。